

(2) ごみ質検査について

角田衛生センター第二事業所に搬入された、生活系ごみの組成と性状を把握するため、搬入ごみの種類組成及び元素分析を実施した。

平成 23 年度のごみ質を検査した結果を 表 2-1- (2) に示す。

表 2-1- (2) ごみ質検査の結果

検査項目		検査結果	単 位	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	年度平均
				5 月 17 日 (火)	8 月 2 日 (火)	11 月 10 日 (木)	2 月 7 日 (火)	
三 成 分	水	分	%	61.3	57.8	51.0	46.5	54.2
	不 燃 分 (灰 分)		%	4.9	4.8	5.9	7.7	5.8
	可 燃 分	分	%	33.8	37.4	43.1	45.8	40.0
	合 計		%	100	100	100	100	100
単 位 容 積 重 量			Kg/m ³	217	209	217	204	212
ご み の 種 類 組 成	紙・布類(セロファンを含む)		%	33.2	30.7	38.0	46.6	37.1
	ゴム・プラスチック(ビニールを含む)・ 合成樹脂・皮革類		%	12.4	17.9	27.4	16.5	18.6
	木・竹・わら類		%	7.2	19.1	10.0	2.7	9.8
	厨芥類(貝殻、卵殻、茶殻、菓子くず含む)		%	42.1	26.2	21.8	31.7	30.5
	不燃物		%	0.8	0.7	0.0	0.6	0.5
	その他(雑物類)		%	4.3	5.4	2.8	1.9	3.6
	合 計		%	100	100	100	100	100
可 燃 分 元 素 組 成	炭 素		%	18.23	19.24	23.98	23.69	21.29
	水 素		%	2.24	2.74	2.62	3.00	2.65
	窒 素		%	0.38	0.41	0.66	0.75	0.55
	硫 黄		%	0.14	0.05	0.49	0.22	0.23
	塩 素		%	0.37	0.47	0.55	0.46	0.46
	酸素及びその他		%	12.41	14.48	14.81	17.66	14.84
	合 計		%	33.77	37.39	43.11	45.78	40.02
可燃分のみの高位発熱量			KJ/Kg	17,330	18,980	18,774	19,214	18,575
生ごみの高位発熱量			KJ/Kg	6,653	7,953	9,199	10,218	8,506
生ごみの低位発熱量(実測値)			KJ/Kg	4,610	5,880	7,330	8,370	6,548
生ごみの低位発熱量(計算値)			KJ/Kg	4,830	5,590	6,840	7,460	6,180

平成 23 年度

合計値及び平均値の数値が合致しない部分は数字のまとめ方(四捨五入)によるため端数の切り上げ、切り捨てにて調整した。

(2) ごみ質検査について

大河原衛生センターに搬入された、生活系ごみの組成と性状を把握するため、搬入ごみの種類組成及び元素分析を実施した。

平成 23 年度ごみ質検査の結果を 表 2-2- (2) に示す。

表 2-2- (2) ごみ質検査の結果

検査項目		検査結果	単位	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	年度平均
				5 月 18 日 (水)	8 月 2 日 (火)	11 月 10 日 (木)	2 月 7 日 (火)	
三成分	水	分	%	60.8	57.8	49.6	53.8	55.5
	不燃分 (灰分)		%	4.6	4.8	4.9	5.9	5.1
	可燃	分	%	34.6	37.4	45.5	40.3	39.5
	合計		%	100	100	100	100	100
単位容積重量			Kg/m ³	210	209	222	202	211
ごみの種類組成	紙・布類(セロファンを含む)		%	19.9	30.7	33.6	39.4	28.4
	ゴム・プラスチック(ビニールを含む)・合成樹脂・皮革類		%	21.9	17.9	22.4	17.9	20.0
	木・竹・わら類		%	13.5	19.1	13.2	10.5	14.1
	厨芥類(貝殻、卵殻、茶殻、菓子くず含む)		%	39.3	26.2	26.5	34.6	31.7
	不燃物		%	1.7	0.7	0.6	2.3	1.3
	その他(雑物類)		%	3.7	5.4	3.7	5.3	4.5
	合計		%	100	100	100	100	100
可燃成分元素組成	炭素		%	16.70	19.24	22.44	22.65	20.26
	水素		%	2.03	2.74	3.17	3.23	2.79
	窒素		%	0.38	0.41	0.56	0.46	0.45
	硫黄		%	0.07	0.05	0.60	0.60	0.33
	塩素		%	0.69	0.47	0.67	0.45	0.57
	酸素及びその他		%	14.73	14.48	18.07	12.93	15.05
	合計		%	34.60	37.39	45.51	40.32	39.45
可燃分のみの高位発熱量			KJ/Kg	18,167	18,980	19,955	20,390	19,373
生ごみの高位発熱量			KJ/Kg	7,000	7,953	9,997	9,204	8,539
生ごみの低位発熱量(実測値)			KJ/Kg	5,010	5,880	3,030	7,120	6,510
生ごみの低位発熱量(計算値)			KJ/Kg	4,990	5,590	7,330	6,240	6,038

平成 23 年度

合計値及び平均値の数値が合致しない部分は数字のまとめ方(四捨五入)によるため端数の切り上げ、切り捨てにて調整した。

(2) ごみ質検査について

角田衛生センター第二事業所に搬入された、生活系ごみの組成と性状を把握するため、平成 22 年度の搬入ごみの種類組成及び元素分析を実施した。

検査した結果を 表 2-1- (2) に示す。

表 2-1- (2) 平成 22 年度ごみ質検査の結果

検査項目		検査結果	単 位	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	年度平均
				5 月 18 日 (火)	8 月 3 日 (火)	11 月 2 日 (火)	2 月 1 日 (火)	
三成分	水	分	%	56.7	50.5	47.3	52.2	51.7
	不 燃 分 (灰 分)		%	4.7	5.0	7.0	5.0	5.4
	可 燃 分	分	%	38.6	44.5	45.7	42.8	42.9
	合 計		%	100	100	100	100	100
単 位 容 積 重 量			Kg/m ³	216	227	202	206	213
ごみの種類組成	紙・布類(セロファンを含む)		%	37.7	35.4	41.2	42.8	36.8
	ゴム・プラスチック(ビニールを含む)・合成樹脂・皮革類		%	12.0	19.5	26.1	21.0	19.7
	木・竹・わら類		%	23.5	16.7	6.7	4.4	12.8
	厨芥類(貝殻、卵殻、茶殻、菓子くず含む)		%	34.6	26.4	21.0	38.2	27.6
	不燃物		%	0.0	0.0	2.5	0.0	0.6
	その他(雑物類)		%	2.2	2.0	2.5	3.6	2.6
	合 計		%	100	100	100	100	100
可燃成分元素組成	炭 素		%	20.57	22.03	24.51	22.56	22.42
	水 素		%	2.86	2.97	3.95	3.15	2.98
	窒 素		%	0.95	1.29	2.16	1.34	1.44
	硫 黄		%	0.10	0.18	0.23	0.20	0.18
	塩 素		%	0.44	0.49	0.63	0.45	0.50
	酸素及びその他		%	13.70	17.50	15.24	15.15	15.40
	合 計		%	38.62	44.46	45.72	42.85	42.92
可燃分のみの高位発熱量			KJ/Kg	18,846	18,594	18,833	18,255	18,632
生ごみの高位発熱量			KJ/Kg	8,160	9,204	9,677	8,726	8,942
生ごみの低位発熱量(実測値)			KJ/Kg	6,090	7,260	7,820	6,700	6,968
生ごみの低位発熱量(計算値)			KJ/Kg	5,850	7,110	7,420	6,750	6,783

合計値及び平均値の数値が合致しない部分は数字のまとめ方(四捨五入)によるため端数の切り上げ、切り捨てにて調整した。

(2) ごみ質検査について

大河原衛生センターに搬入された、生活系ごみの組成と性状を把握するため、平成 22 年度の搬入ごみの種類組成及び元素分析を実施した。

検査した結果を 表 2-2- (2) に示す。

表 2-2- (2) 平成 22 年度ごみ質検査の結果

検査項目		検査結果	単位	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	年度平均
				5 月 18 日 (火)	8 月 3 日 (火)	11 月 2 日 (火)	2 月 2 日 (水)	
三成分	水	分	%	53.0	56.3	55.1	48.8	53.3
	不燃分 (灰分)		%	5.7	5.0	5.5	8.9	6.3
	可燃	分	%	41.3	38.7	39.4	42.3	40.4
	合	計	%	100	100	100	100	100
単位容積重量			Kg/m ³	213	209	198	202	206
ごみの種類組成	紙・布類(セロファンを含む)		%	21.1	30.5	38.8	34.9	31.3
	ゴム・プラスチック(ビニールを含む)・合成樹脂・皮革類		%	20.0	21.9	24.7	32.3	24.7
	木・竹・わら類		%	16.6	18.1	5.6	4.0	11.1
	厨芥類(貝殻、卵殻、茶殻、菓子くず含む)		%	40.1	26.9	27.5	16.9	27.9
	不燃物		%	0.0	0.0	0.0	8.0	2.0
	その他(雑物類)		%	2.2	2.6	3.4	3.9	3.0
	合 計		%	100	100	100	100	100
可燃元素組成	炭 素		%	22.80	21.33	22.36	26.73	23.31
	水 素		%	3.77	3.10	2.33	2.46	2.92
	窒 素		%	0.79	0.74	0.40	0.41	0.59
	硫 黄		%	0.06	0.10	0.15	0.12	0.11
	塩 素		%	0.81	0.44	0.41	0.50	0.54
	酸素及びその他		%	13.10	12.95	13.76	12.05	12.97
	合 計		%	41.33	38.66	39.41	42.27	40.44
可燃分のみの高位発熱量			KJ/Kg	18,737	18,854	19,059	19,402	19,013
生ごみの高位発熱量			KJ/Kg	8,806	8,239	8,557	9,139	8,685
生ごみの低位発熱量(実測値)			KJ/Kg	6,620	6,120	6,650	7,360	6,688
生ごみの低位発熱量(計算値)			KJ/Kg	6,450	5,880	6,040	6,740	6,278

合計値及び平均値の数値が合致しない部分は数字のまともめ方(四捨五入)によるため端数の切り上げ、切り捨てにて調整した。

(2) ごみ質検査について

角田衛生センター第二事業所に搬入された、生活系ごみの組成と性状を把握するため、平成 21 年度の搬入ごみの種類組成及び元素分析を実施した。

検査した結果を 表 2-1- (2) に示す。

表 2-1- (2) 平成 21 年度ごみ質検査の結果

検査項目		検査結果	単 位	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	年度平均
				5 月 12 日 (火)	8 月 3 日 (月)	11 月 11 日 (水)	2 月 2 日 (火)	
三 成 分	水	分	%	54.2	56.7	49.9	53.5	53.6
	灰	分	%	4.6	5.1	5.9	4.4	5.0
	可 燃	分	%	41.2	38.2	44.2	42.1	41.4
	合	計	%	100	100	100	100	100
単 位 容 積 重 量			Kg/m ³	206	234	228	218	222
ご み の 種 類 組 成	紙・布類		%	32.4	22.4	34.1	25.6	28.6
	ゴム・プラスチック（ビニールを含む）・ 合成樹脂・皮革類		%	18.8	16.5	24.4	26.7	21.6
	木・竹・わら類		%	23.5	29.1	10.8	11.9	18.8
	厨芥類（貝殻、卵殻、茶殻、菓子くず含む）		%	22.4	27.1	29.1	33.3	28.0
	不燃物		%	0.0	2.9	0.0	0.4	0.8
	その他（雑物類）		%	2.9	2.0	1.6	2.1	2.2
	合 計		%	100	100	100	100	100
可 燃 分 元 素 組 成	炭 素		%	22.40	20.13	19.99	23.06	21.40
	水 素		%	2.93	2.57	3.28	3.73	3.13
	窒 素		%	0.82	1.00	0.88	0.94	0.91
	硫 黄		%	0.09	0.06	0.15	0.08	0.10
	塩 素		%	0.53	0.92	0.49	0.86	0.70
	酸素及びその他		%	14.42	13.47	19.39	13.47	15.19
	合 計		%	41.19	38.15	44.18	42.14	41.4
可燃分のみの高位発熱量			KJ/Kg	18783	21119	20507	20210	20155
生ごみの高位発熱量			KJ/Kg	8603	8879	10274	9360	9279
生ごみの低位発熱量（実測値）			KJ/Kg	6580	6870	8280	7170	7225
生ごみの低位発熱量（計算値）			KJ/Kg	6400	5770	7070	6590	6458

合計値及び平均値の数値が合致しない部分は数字のまとめ方(四捨五入)によるため端数の切り上げ、切り捨てにて調整した。

(2) ごみ質検査について

大河原衛生センターに搬入された、生活系ごみの組成と性状を把握するため、平成 21 年度の搬入ごみの種類組成及び元素分析を実施した。

検査した結果を 表 2-2- (2) に示す。

表 2-2- (2) 平成 21 年度ごみ質検査の結果

検査項目		検査結果	単位	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	年度平均
				5 月 12 日 (火)	8 月 4 日 (火)	11 月 11 日 (水)	2 月 2 日 (火)	
三成分	水	分	%	56.7	54.5	54.7	51.8	54.4
	灰	分	%	5.4	6.4	5.6	5.6	5.8
	可燃	分	%	37.9	39.1	39.7	42.6	39.8
	合	計	%	100	100	100	100	100
単位容積重量			Kg/m ³	213	228	214	216	218
ごみの種類組成	紙・布類		%	17.1	33.6	42.7	23.1	29.1
	ゴム・プラスチック（ビニールを含む）・合成樹脂・皮革類		%	18.1	22.5	23.2	24.1	22.0
	木・竹・わら類		%	39.3	8.8	4.6	15.5	17.1
	厨芥類（貝殻、卵殻、茶殻、菓子くず含む）		%	22.3	23.9	26.9	34.0	26.8
	不燃物		%	1.0	3.1	0.2	1.1	1.4
	その他（雑物類）		%	2.2	8.1	2.4	2.2	3.7
	合 計		%	100	100	100	100	100
可燃成分元素組成	炭 素		%	20.70	22.85	22.62	23.36	22.38
	水 素		%	3.85	3.59	3.17	4.35	3.74
	窒 素		%	0.78	0.61	0.66	0.81	0.72
	硫 黄		%	0.11	0.10	0.15	0.09	0.11
	塩 素		%	0.91	0.72	0.77	0.83	0.81
	酸素及びその他		%	11.55	11.28	12.32	13.12	12.07
	合 計		%	37.90	39.15	39.69	42.56	39.8
可燃分のみの高位発熱量			KJ/Kg	19909	21047	20943	20512	20603
生ごみの高位発熱量			KJ/Kg	8534	9280	9468	9778	9265
生ごみの低位発熱量（実測値）			KJ/Kg	6240	7100	7380	7490	7053
生ごみの低位発熱量（計算値）			KJ/Kg	5720	6000	6100	6720	6135

合計値及び平均値の数値が合致しない部分は数字のまとめ方(四捨五入)によるため端数の切り上げ、切り捨てにて調整した。